

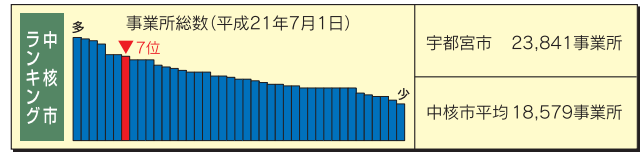
事業所

産業別では「卸売業・小売業」が最も多い

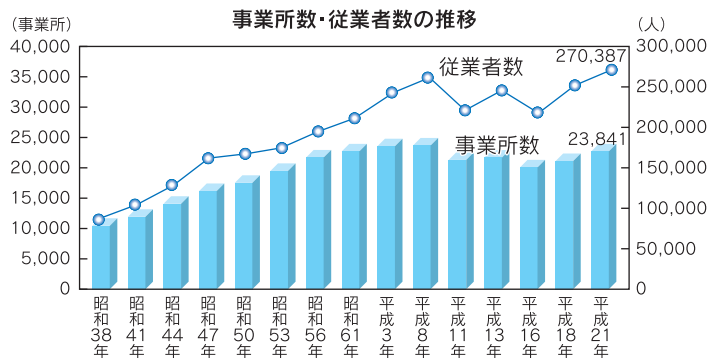
平成21年経済センサス基礎調査によると、宇都宮市の事業所数は、23,841事業所、従業者数は270,387人となっています。

事業所の産業別割合をみると、事業所数では、「卸売業・小売業」が27.8%、次いで「宿泊業・飲食サービス業」が13.2%、「建設業」が9.7%となっています。

従業者数では、「卸売業・小売業」が22.2%と最も多く、次いで「製造業」が13.9%、「サービス業(他に分類されないもの)」が9.8%となっています。

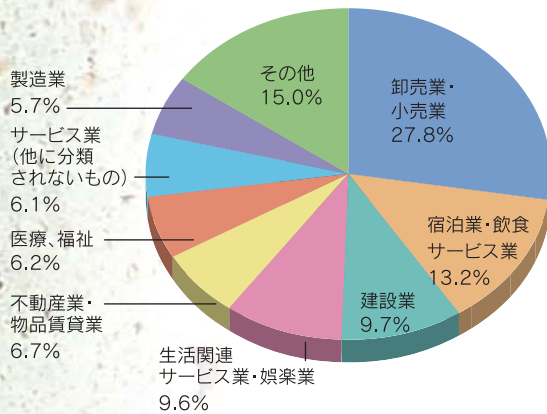


(総務省統計局:「平成21年経済センサス基礎調査」)

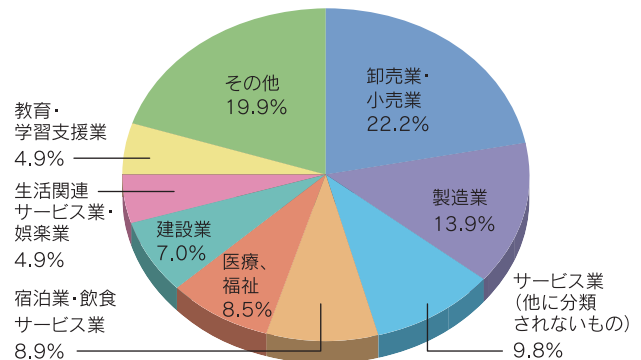


(昭和38年～平成18年 総務省統計局:「事業所・企業統計調査」)
(平成21年 総務省統計局:「平成21年経済センサス基礎調査」)

事業所数(23,841事業所)



従業者数(270,387人)



(総務省統計局:「平成21年経済センサス基礎調査」)

このマークご存知ですか? ～宇都宮まちづくり貢献企業認証制度～

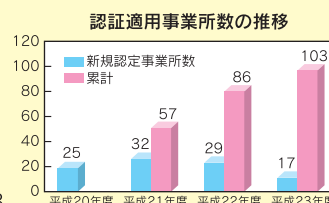


平成20年度から始まった制度で、「人づくり」「まちづくり」「環境」などのCSR(企業の社会的責任)活動を宇都宮市のまちづくりの重要な仕組みと位置づけ、活動に取り組む企業を「宇都宮まちづくり貢献企業」として認証し、様々な分野での活動を支援・推奨することによって、企業・市民・行政の協働のまちづくりを行っていくことを目的とした制度です。

【認証を受けた事業所への支援】

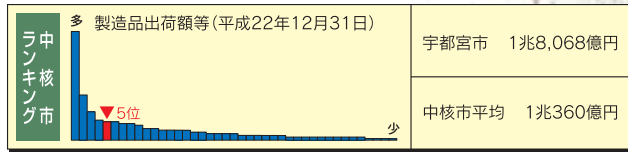
- ・証書・マークの付与
- ・CSRホームページ等による認証企業の広報
- ・低利融資制度「まちづくり貢献企業支援資金」の適用(平成24年3月31日現在)

(問) 商工振興課 商工振興グループ 電話番号:028-632-2433



仕事
が
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

工業



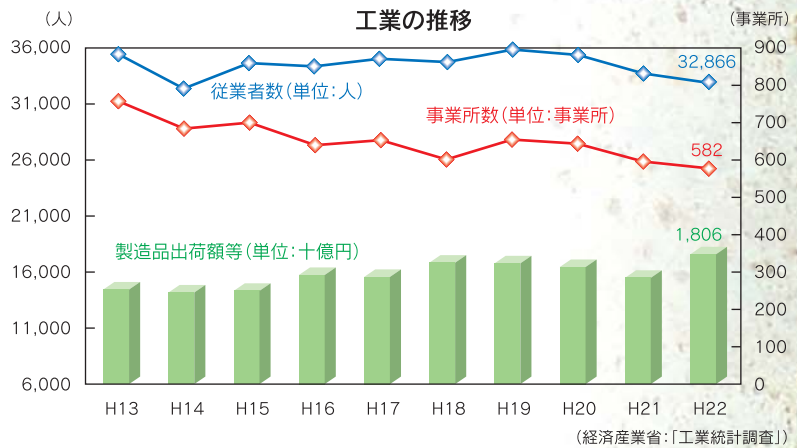
(経済産業省:「平成22年工業統計調査」)

減少から回復に転じる製造業 製造品出荷額等では清原工業団地 が5割以上を占めている

宇都宮市の製造業事業所数は平成13年以降、減少傾向にあります。

従業者数は、平成19年に35,944人まで増加しましたが、その後、減少に転じ、平成22年には、32,866人になっています。

製造品出荷額等は、平成21年に1兆5,892億円まで減少しましたが、平成22年には増加し、直近10年で最高額となりました。



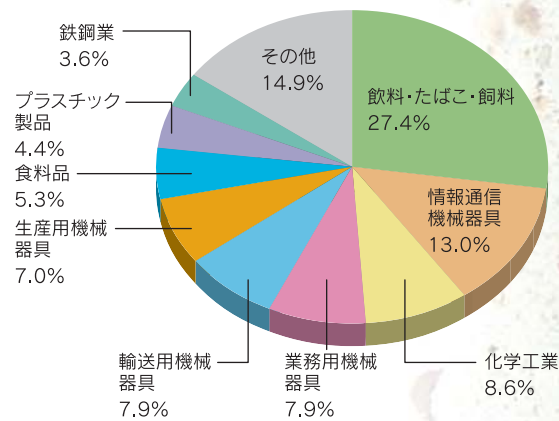
(経済産業省:「工業統計調査」)

産業別製造品出荷額等の割合は、「飲料・たばこ・飼料」が最も高く、次いで「情報通信機械器具」となっています。

工業団地別の製造品出荷額等は、「清原工業団地」が最も多く、平成22年には、1兆80億円と市全体の55.8%を占めています。

(以上、従業者数4人以上の事業所)

産業中分類別製造品出荷額等割合

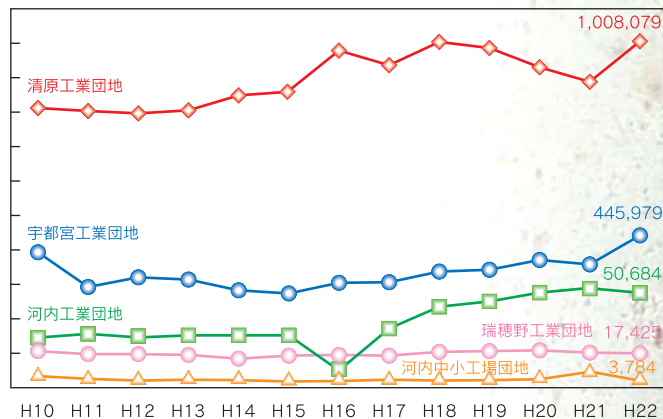


(経済産業省:「平成22年工業統計調査」)

工業団地別製造品出荷額等 (単位:百万円)

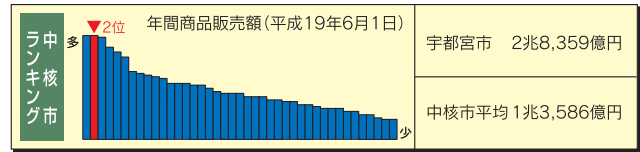


(清原工業団地上空)



(経済産業省:「工業統計調査」)

商業



(経済産業省:「平成19年商業統計調査」)

宇都宮市の商圈は 栃木県人口の半数以上

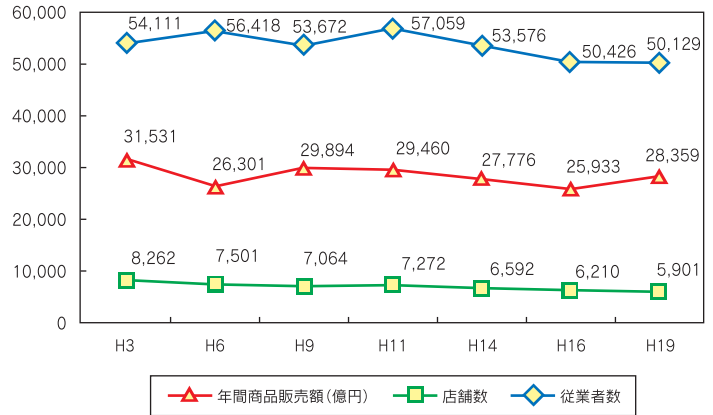
平成19年商業統計調査によると、宇都宮市の商店数は、5,901、従業者数は、50,129人、年間商品販売額は、2兆8,359億円となっています。

卸売業の年間商品販売額は2兆1,684億円で、小売業(6,674億円)の約3倍になります。

宇都宮市の商圈は、平成21年の地域購買動向調査報告によると、栃木県内の18市町に及び、商圈内の人口は、約110万人と県内の半数以上になっています。

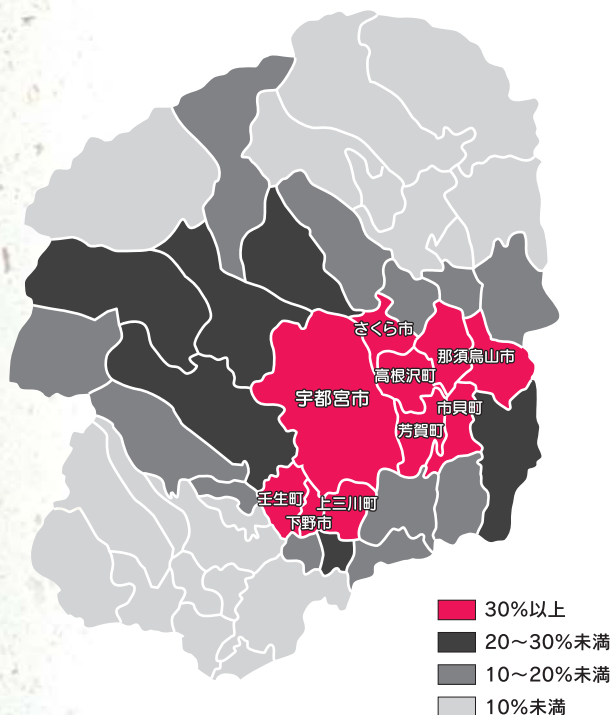
(人、事業所)

商業の推移



(経済産業省:「平成19年商業統計調査」)

宇都宮市の商圈 (吸収率=宇都宮市へ買物に来る割合) 平成21年7月1日現在



商圈・・・吸収率が10%以上となる市町

吸収率10%以上の市町

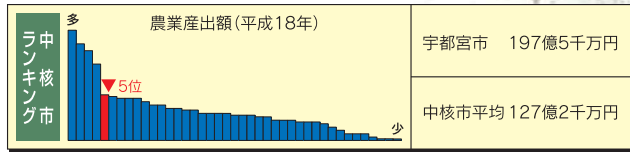
○第1次商圈(30%以上)
宇都宮市 那須烏山市
さくら市(旧氏家町地域)
下野市(旧石橋町地域)
上三川町 市貝町
芳賀町 壬生町
高根沢町

○第2次商圈(20~30%未満)
鹿沼市(旧鹿沼市地域)
日光市(旧今市市・日光市地域)
下野市(旧南河内地域)
茂木町 塩谷町

○第3次商圈(10~20%未満)
真岡市 矢板市
鹿沼市(旧粟野町地域)
日光市(旧足尾町・藤原町地域)
さくら市(旧喜連川町地域)
下野市(旧国分寺町地域)
益子町 那珂川町
栃木市(旧西方町地域)

(栃木県商工労働観光部経営支援課:「地域購買動向調査報告」)

農業



(農林水産省:「平成18年生産農業所得統計」)

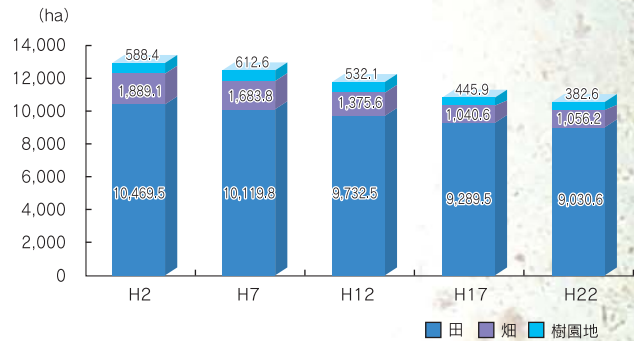
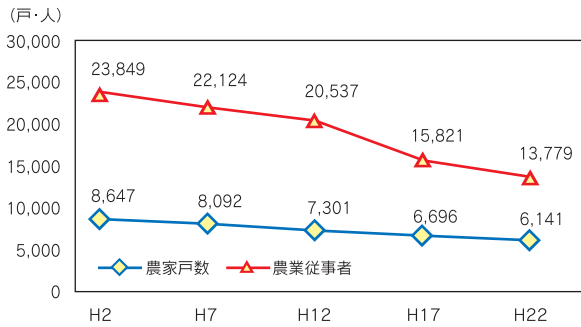
減少が続く、農家数・経営耕地 上河内、河内に多い農家戸数

宇都宮市の農家戸数は、平成22年で6,141戸と減少が続いています。また経営耕地面積も10,469haと減少が続いています。

農業産出額は、197億5千万円(平成18年)となっており、作物別では、米が約75億円で全体の38.2%を占めています。

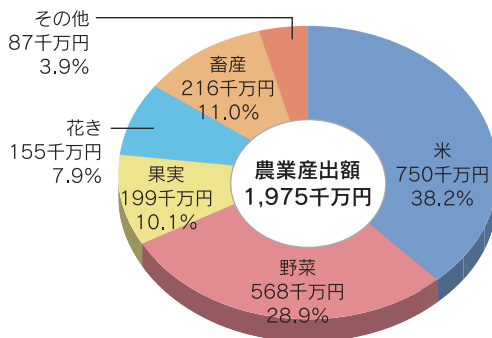
地区、地域別の農家戸数、農業従事者数は、上河内、河内が多くなっています。

農家戸数・経営耕地面積の推移



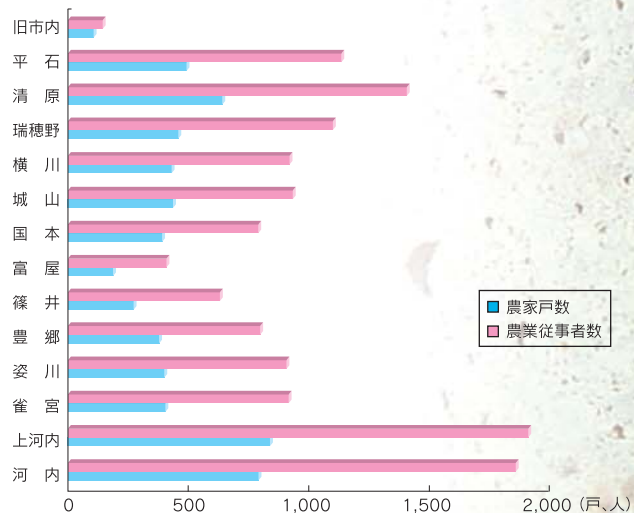
(農林水産省:「農林業センサス」)

農業産出額割合(平成18年)



(農林水産省:「平成18年生産農業所得統計」)

地区・地域別農家戸数・農業従事者数



(農林水産省:「平成22年農林業センサス」)

うつのみやの主要農産物



いちご

栽培面積 31ha
生産量 1,460t
産出額 128千万円

(農林水産省:「平成18年生産農業所得統計」)



梨

栽培面積 253ha
生産量 4,830t
産出額 165千万円

(農林水産省:「平成18年生産農業所得統計」)



トマト

栽培面積 51ha
生産量 4,490t
産出額 108千万円

(農林水産省:「平成18年生産農業所得統計」)

食して
愉快だ
宇都宮

UTSUNOMIYA